

◎債務繰延べに関する日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の四の協定

(略称) ブラジルとの四の債務繰延べ協定

平成	五年	一月二十九日	ブラジリアで
平成	五年	一月二十九日	効力発生
平成	五年	四月三十日	告示

(外務省告示第一八一号)

目次

ページ

○海外経済協力基金に対するブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

一九七

前文

一九七

1 債務救済措置

一九七

2 繰延債務の額

一九七

3 債務繰延べの条件

一九九

4 利子の免税

二〇〇

5 効力発生

二〇〇

末文

二〇〇

附属書 支払計画

二〇一

付表 繰延債務の内訳

二〇二

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

一九三

○国際協力事業団に対するブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

前文

1 債務救済措置

2 繰延債務の額

3 債務の支払

4 債務繰延べの条件

5 利子の免税

6 過去に繰り延べられた債務の未払の元本及び利子の支払

7 効力発生

末文

附属書 支払計画

付表 繰延債務の内訳

○日本輸出入銀行及び日本国の関係民間銀行に対するブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

前文

1 債務救済措置

2 繰延債務の額

3 債務の支払

4 債務繰延べの条件

5 利子の免税

6 過去に繰り延べられた債務の未払の元本及び利子の支払

7 効力発生

末文

前文	二〇三
1 債務救済措置	二〇三
2 繰延債務の額	二〇三
3 債務の支払	二〇六
4 債務繰延べの条件	二〇六
5 利子の免税	二〇七
6 過去に繰り延べられた債務の未払の元本及び利子の支払	二〇七
7 効力発生	二〇七
末文	二〇七
附属書 支払計画	二〇九
付表 繰延債務の内訳	二一〇
前文	二一一
1 債務救済措置	二一一
2 繰延債務の額	二一一
3 債務の支払	二一四
4 債務繰延べの条件	二一四
5 利子の免税	二一五
6 過去に繰り延べられた債務の未払の元本及び利子の支払	二一五
7 効力発生	二一六
末文	二一六

附属書 支払計画	二二七
付表 繰延債務の内訳	二一八
○日本国政府が保険を引き受けたブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定	二二二
前文	二二二
1 債務救済措置の対象	二二二
2 債務の支払	二二五
3 利子の支払等	二二六
4 利子の免税	二二八
5 支払猶予商業債務の支払	二二九
6 遅延利子の支払	二三一
7 銀行手数料	二三二
8 原契約に従った債務の決済	二三二
9 債務繰延の第三国より不利でない条件	二三二
10 効力発生	二三二
末文	二三二
附属書 支払計画	二三四

(訳文)

海外経済協力基金に対するブラジルの債務の繰延べのため
の日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

前文

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にパリ
で開催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権諸国
政府の代表者との間の協議において到達した結論を考慮し、

海外経済協力基金に対するブラジルの債務の繰延べのための
措置をとることについて協力することを希望して、

次のとおり協定した。

債務救済
措置

1 債務繰延方式による債務救済措置が、海外経済協力基金
(以下「基金」という。)により、日本国の関係法令に従って
とられることになる。

繰延債務
の額

2 (1) 繰り延べられる債務(以下「繰延債務」という。)は、ブ
ラジル連邦共和国の関係法令に従ってブラジル連邦共和国
政府によって承継されることとなるブラジル港湾公社・ポ
ルトプラス(以下「ポルトプラス」という。)が基金に対し
て負う債務又はブラジル連邦共和国政府が基金に対して負
う債務である次の債務から成る。繰延債務の内訳は、この
協定の付表に掲げられる。

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN
AND THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE
REPUBLIC OF BRAZIL FOR THE RESCHEDULING
OF THE BRAZILIAN DEBTS OWED
TO THE OVERSEAS ECONOMIC
COOPERATION FUND

The Government of Japan and the Government of
the Federative Republic of Brazil,

Taking into account the conclusions reached
during the consultations between the repre-
sentatives of the Government of the Federative
Republic of Brazil and of the Governments of the
creditor countries concerned held in Paris on
February 24, 25 and 26, 1992, and

Desiring to co-operate in taking measures for
rescheduling the Brazilian debts owed to the
Overseas Economic Cooperation Fund,

Have agreed as follows:

1. A debt relief measure in the form of re-
scheduling will be taken by the Overseas
Economic Cooperation Fund (hereinafter referred
to as "the Fund") in accordance with the
relevant laws and regulations of Japan.

2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter
referred to as "the Rescheduled Debts") consist
of the following debts owed by the Empresa de
Portos do Brasil S/A - PORTOBRAS to be succeeded
by the Government of the Federative Republic of
Brazil in accordance with the relevant laws and
regulations of the Federative Republic of Brazil
(hereinafter referred to as "PORTOBRAS") or the
Government of the Federative Republic of Brazil
to the Fund. The breakdown of the Rescheduled
Debts is shown in the List attached hereto.

- (a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、
- (i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子
- (ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子
- (b) 千九百八十九年六月二十三日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定（千九百九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間の議定書による修正を含む。以下「従前の協定Ⅱ」という。）又は千九百九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間の協定（以下「従前の協定Ⅲ」という。）に従って過去に繰り延べられた債務に関し、
- (i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子
- (ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子
- (c) (a) 及び (b) の規定にかかわらず、国際通貨基金（以下「IMF」という。）の理事会が、千九百九十二年八月末までに実施されることが予定されていたブラジル連邦共和国政府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基づく計画の審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了しなかった場合には、この協定の規定は、(a) 及び (b) にいう債務のうち、千九百九十三年二月一日から千九百九十

- (a) For the debts not previously rescheduled,
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, and
- (ii) the principal and contractual interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive;
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 as amended by the Protocol between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, and
- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and
- (c) Notwithstanding the provisions of (a) and (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal, contractual interest and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (a) and (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31, 1992 the review of the program under the

三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来する元本、契約上の利子及び繰延利子には適用しない。

(2) (a) 及び (b) にいう債務の総額は、四十七億六千三百九十五万九千五百四十五円（四、七六三、九五九、五四五円）になる。

(b) (1) (c) にいう債務の総額は、十二億四千六百二十二万三千五百九十五円（一、二四六、二二三、五九五円）になる。

(3) (2) にいう債務の総額及びこの協定の付表は、日本国政府及びブラジル連邦共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

3 債務繰延べの条件は、ブラジル連邦共和国政府と基金との間で締結される債務繰延契約であって、なканずく次の原則を含むものにおいて規定される。

(1) 繰延債務を構成する債務の各々は、この協定の附属書に掲げる支払計画（以下「支払計画」という。）に従って、千九百九十五年六月三十日に始まる二十四回の半年賦払により支払われる。

(2) 繰延債務に対してそれぞれこの協定の付表に掲げる当初

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

stand-by arrangement between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992.

(2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be four billion seven hundred sixty-three million nine hundred fifty-nine thousand five hundred and forty-five yen (¥4,763,959,545).

(b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above will be one billion two hundred forty-six million two hundred twenty-three thousand five hundred and ninety-five yen (¥1,246,223,595).

(3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the list attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Fund which will contain, inter alia, the following principles:

(1) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995, in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

(2) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the Payment Scheme will be

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

一〇〇

の并済期日から適用される支払計画上の利子率は、年五・七五パーセントとする。

4 支払われる利子については、ブラジル連邦共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。

5 この協定は、署名の日に効力を生ずる。

以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に署名した。

千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本書二通を作成した。

日本国政府のために

村角 泰

ブラジル連邦共和国政府のために

パウロ・R・アダッジ

five point seven five per cent (5.75%) per annum beginning respectively from the original due dates mentioned in the List attached hereto.

4. The interest to be paid shall be paid free from all taxes and duties of the Federative Republic of Brazil.

5. This Agreement will enter into force on the date of the signature thereof.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly authorized thereto, have signed this Agreement.

DONE in duplicate in English at Brasilia on January 29, 1993.

For the Government
of Japan:

For the Government of
the Federative Republic
of Brazil:

Yasushi Murazumi

Paulo R. Haddad

支払計画

支払計画

PAYMENT SCHEME

千九百九十五年六月三十日	〇・〇一%	十二月三十一日	〇・〇一%	Jun. 30, 1995	0.01%	Dec. 31, 1995	0.01%
千九百九十六年六月三十日	一・九六%	十二月三十一日	二・一四%	Jun. 30, 1996	1.96%	Dec. 31, 1996	2.14%
千九百九十七年六月三十日	二・三二%	十二月三十一日	二・五二%	Jun. 30, 1997	2.32%	Dec. 31, 1997	2.52%
千九百九十八年六月三十日	二・七二%	十二月三十一日	二・九四%	Jun. 30, 1998	2.72%	Dec. 31, 1998	2.94%
千九百九十九年六月三十日	三・一六%	十二月三十一日	三・三九%	Jun. 30, 1999	3.16%	Dec. 31, 1999	3.39%
二千年六月三十日	三・六四%	十二月三十一日	三・八九%	Jun. 30, 2000	3.64%	Dec. 31, 2000	3.89%
二十一年六月三十日	四・一六%	十二月三十一日	四・四四%	Jun. 30, 2001	4.16%	Dec. 31, 2001	4.44%
二十二年六月三十日	四・七三%	十二月三十一日	五・〇三%	Jun. 30, 2002	4.73%	Dec. 31, 2002	5.03%
二十三年六月三十日	五・三五%	十二月三十一日	五・六八%	Jun. 30, 2003	5.35%	Dec. 31, 2003	5.68%
二十四年六月三十日	六・〇三%	十二月三十一日	六・三九%	Jun. 30, 2004	6.03%	Dec. 31, 2004	6.39%
二十五年六月三十日	六・七七%	十二月三十一日	七・一六%	Jun. 30, 2005	6.77%	Dec. 31, 2005	7.16%
二十六年六月三十日	七・五七%	十二月三十一日	七・九九%	Jun. 30, 2006	7.57%	Dec. 31, 2006	7.99%

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

付
表
繰延債務
の内訳

付表

List

11011

債務の内訳	当初の弁済期日	額		
		元	本	利
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	四九、四〇〇、〇〇〇 〇 二八、九七六、三七 二八、九七六、三七 二八、九七六、三七	一五、七〇一、七〇 〇 一四、八八二、〇 一四、八八二、〇	四九、四〇〇、〇〇〇 〇 一五、七〇一、七〇 〇 一四、八八二、〇 一四、八八二、〇
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	一八、六〇〇、〇〇〇 〇 一三、三三三、〇〇〇 一三、三三三、〇〇〇 一三、三三三、〇〇〇	一〇、四九四、四〇 〇 九、八八二、〇 九、八八二、〇	一八、六〇〇、〇〇〇 〇 一三、三三三、〇〇〇 一三、三三三、〇〇〇 一三、三三三、〇〇〇
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	九〇、五七九、二〇〇 〇 二四、四四五、〇〇〇 二四、四四五、〇〇〇 二四、四四五、〇〇〇	三、八七五、一一 〇 六、九〇一、六三 六、九〇一、六三	九〇、五七九、二〇〇 〇 二四、四四五、〇〇〇 二四、四四五、〇〇〇 二四、四四五、〇〇〇
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	四四、八八〇、〇〇〇 〇 二二、〇四六、三三 二二、〇四六、三三	二、〇〇二、七〇 〇 六、一〇八、一四 六、一〇八、一四	四四、八八〇、〇〇〇 〇 二二、〇四六、三三 二二、〇四六、三三
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	二八、二八八、五〇〇 〇 二八、二八八、五〇 二八、二八八、五〇	五、五五三、三三 〇 五、五五三、三三 五、五五三、三三	二八、二八八、五〇〇 〇 二八、二八八、五〇 二八、二八八、五〇
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	三二、〇〇三、一四七 〇 一五、〇三二、三九 一五、〇三二、三九	七、八〇八、八八 〇 七、八〇八、八八 七、八〇八、八八	三二、〇〇三、一四七 〇 一五、〇三二、三九 一五、〇三二、三九
千九百八十二年 十月五日に日本 国政府とブラジル 国政府との間で 締結された 書面に基く口頭 約束の執行につ いての基金とホル トラスとの間の 千九百八十二年 十月七日付けの 借約第B-1 P-1号に従って支 払われるべき債務	千九百九十年十月十日 千九百九十年一月十日 千九百九十年六月十日 千九百九十年十月十日 千九百九十年六月十日	四七、七六三、九四九 〇 四七、七六三、九四 四七、七六三、九四	一、五五五、三二〇 〇 一、五五五、三二〇 一、五五五、三二〇	四七、七六三、九四九 〇 四七、七六三、九四 四七、七六三、九四

Particulars of Debt	Original Due Date	Principal	Interest	Sub-total
Debt payable under the Loan Agreement No. B-2-P1 dated December 7, 1981 between the Fund and PORTOBAS on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Federative Republic of Brazil on November 5, 1981	1991.12.20 1992.01.20 1992.06.20 1992.12.20 1993.06.20	479,400,000 0 358,976,377 358,976,000 358,976,000	158,702,719 0 144,882,208 134,533,362 123,506,037	479,400,000 158,702,719 503,858,585 493,505,362 482,476,037
Sub-total		1,556,320,377	561,624,326	2,117,944,703

Debt payable under the Loan Agreement No. B-2-P2 dated December 7, 1981 between the Fund and PORTOBAS on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Federative Republic of Brazil on November 5, 1981	1991.12.20 1992.01.20 1992.06.20 1992.12.20 1993.06.20	281,600,000 0 236,331,200 236,324,000 236,324,000	103,499,402 0 95,381,221 88,568,084 81,308,405	281,600,000 103,499,402 331,732,421 324,892,084 317,632,405
Sub-total		990,579,200	368,757,112	1,359,336,312

Debt payable under the Loan Agreement No. B-2-P3 dated May 7, 1991 between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Fund pursuant to the Previous Agreement II	1992.01.01 1992.07.01	242,425,000 242,425,000	14,054,008 6,950,623	256,479,008 249,375,623
Sub-total		484,850,000	21,004,631	505,854,631

Debt payable under the Rescheduling Agreement dated July 2, 1991 between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Fund pursuant to the Previous Agreement III	1991.10.01 1992.02.01 1992.04.01 1992.08.01 1992.10.01 1993.02.01 1993.06.01 1993.08.01	0 0 0 0 0 0 0 0	29,012,730 66,170,438 87,038,192 65,451,194 87,038,192 66,170,438 86,562,573 85,091,572	29,012,730 66,170,438 87,038,192 65,451,194 87,038,192 66,170,438 86,562,573 293,380,142
Sub-Total		228,288,570	552,535,329	780,823,899

Total	3,260,038,147	1,503,921,398	4,763,959,545
-------	---------------	---------------	---------------

(訳文)

国際協力事業団に対するブラジルの債務の繰延べのため
の日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

前
文

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にバリ
で開催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権諸国
政府の代表者との間の協議において到達した結論を考慮し、

国際協力事業団に対するブラジルの債務の繰延べのための措
置をとることについて協力することを希望して、

次のとおり協定した。

1 債務繰延方式による債務救済措置が、国際協力事業団（以
下「JICA」という。）により、日本国の関係法令に従って
とられることになる。

2 (1) 繰り延べられる債務（以下「繰延債務」という。）は、ブ
ラジル連邦共和国政府又はブラジル中央銀行（以下「中央
銀行」という。）がJICAに対して負う次の債務から成
り、その内訳は、この協定の付表（以下「付表」という。）
に掲げられる。

(a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、

(i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到
来した未払の元本及び契約上の利子 (c) (i) という債務

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN
AND THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE REPUBLIC
OF BRAZIL FOR THE RESCHEDULING
OF THE BRAZILIAN DEBTS OWED
TO THE JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

The Government of Japan and the Government
of the Federative Republic of Brazil,

Taking into account the conclusions reached
during the consultations between the repre-
sentatives of the Government of the Federative
Republic of Brazil and of the Governments
of the creditor countries concerned held in
Paris on February 24, 25 and 26, 1992, and

Desiring to co-operate in taking measures
for rescheduling the Brazilian debts owed to
the Japan International Cooperation Agency,

Have agreed as follows:

1. A debt relief measure in the form of
rescheduling will be taken by the Japan
International Cooperation Agency (hereinafter
referred to as "JICA") in accordance with the
relevant laws and regulations of Japan.

2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter
referred to as "the Rescheduled Debts") consist
of the following debts owed by the Government
of the Federative Republic of Brazil or the Central
Bank of Brazil (hereinafter referred to as "the
Central Bank") to JICA, the breakdown of which
is shown in the list attached hereto
(hereinafter referred to as "the List").

(a) For the debts not previously rescheduled,

(i) the principal and contractual
interest having fallen due on or before

を除く。)

- (ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び契約上の利子

- (b) 千九百八十九年六月二十三日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定(千九百九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間の議定書による修正を含む。以下「従前の協定Ⅱ」という。又は千九百九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間の協定(以下「従前の協定Ⅲ」という。)に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

- (i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(c)(ii)及び(ii)にいう債務を除く。)

- (ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子

- (c) (a)及び(b)の規定にかかわらず、国際通貨基金(以下「IMF」という。)の理事会が、千九百九十二年八月末までに実施されることが予定されていたブラジル連邦共和国政府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基づく計画の審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了しなかった場合、又は、次の債務が千九百九十三年一月

December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (i) of (c) below, and

- (ii) the principal and contractual interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive;

- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 as amended by the Protocol between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),

- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and

- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive.

- (c) Notwithstanding the provisions of (a) and (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal, contractual interest and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (a) and (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31,

三十一日までを支払われなかった場合には、この協定の規定は、(a)及び(b)という債務のうち、千九百九十三年二月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来する元本、契約上の利子及び繰延利子には適用しない。

(i) 過去に繰り延べられたことがなく、かつ、付表に掲げられている債務の元本及び契約上の利子であって、千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したもの（の金額の十パーセント

(ii) 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したもの（の金額の十パーセント

(iii) 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられた債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したもの（の金額の五パーセント

(2) (a) (1) (a)及び(b)という債務の総額は、十六億千四百五十四万四千二百三十七円（一、六一四、五四四、二三七円）になる。

(b) (1) (c)にいう債務の総額（(1) (c) (i)、(ii)及び(iii)にいう債務

1992 the review of the program under the stand-by arrangement between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992, or the following debts have not been paid to JICA on or before January 31, 1993:

(i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the debts not previously rescheduled and mentioned in the List, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,

(ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement II, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and

(iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.

(2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be one billion six hundred fourteen million five hundred forty-four thousand two hundred and thirty-seven yen (¥1,614,544,237).

(b) The total amount of the debts referred

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

を除く。は、二億三千六百三十一万九千四百四十一円
(二三六、三一九、四四一円)になる。

(3) (2) について債務の総額及び付表は、日本国政府及びブラジル連邦共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

3 ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務の総額を4の規定に従ってJICAに支払う。

4 (1) 関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べに関する契約（以下「債務繰延契約」という。）がブラジル連邦共和国政府とJICAとの間で締結される。

(2) 関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べの条件は、債務繰延契約であって、なかなづく次の原則を含むものにおいて規定される。

(a) ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務を構成する債務の支払義務を引き受ける。

(b) 繰延債務を構成する債務の各々は、この協定の附属書に掲げる支払計画（以下「支払計画」という。）に従って、千九百九十五年六月三十日に始まる二十四回の半年

to in (c) of sub-paragraph (1) above (exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of the said subparagraph) will be two hundred thirty-six million three hundred nineteen thousand four hundred and forty-one yen (¥236,319,441).

(3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the List by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

3. The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to JICA the total amount of the Rescheduled Debts in accordance with the provisions of paragraph 4.

4. (1) An agreement will be concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and JICA concerning the assumption of obligation of payment of the debts concerned and the rescheduling of such debts (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreement").

(2) The terms and conditions of the assumption of the obligation and the rescheduling of the debts concerned will be stipulated in the Rescheduling Agreement which will contain, *inter alia*, the following principles:

(a) The Government of the Federative Republic of Brazil will assume the obligation of payment of the debts composing the Rescheduled Debts.

(b) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual instalments beginning on June 30, 1995 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto

利子の免
税
過去に繰
り延べら
れた債務
の未払の
元本及び
利子の支
払

効力発生

末
文

賦払により支払われる。

(c) 繰延債務に対してそれぞれ付表に掲げる当初の弁済期日から適用される支払計画上の利子率は、年二・八パーセントとする。

5 支払われる利子については、ブラジル連邦共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。

6 (1) JICA に対して負うブラジルの債務であつて、千九百八十五年二月十五日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定に従つて繰り延べられた債務に關し、千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子の総額は、次の計画に従つて支払われることが確認される。

(a) 二十パーセントは、千九百九十三年六月三十日までに支払われる。

(b) 八十パーセントは、千九百九十四年六月三十日に始まる六回の均等半年賦払により支払われる。

(2) (1) にいう債務に対して当初の弁済期日から適用される利子率は、年三・八パーセントとする。

7 この協定は、署名の日に効力を生ずる。

以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に署名した。

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

(hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

(c) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the Payment Scheme will be two point eight per cent (2.8%) per annum beginning respectively from the original due dates mentioned in the List.

5. The interest to be paid shall be paid free from all taxes and duties of the Federative Republic of Brazil.

6. (1) It is confirmed that, with respect to the Brazilian debts owed to JICA and rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on February 15, 1985, the total amount of the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid will be paid in accordance with the following schedule:

(a) Twenty per cent (20%) not later than June 30, 1993, and

(b) Eighty per cent (80%) in six (6) equal semi-annual installments beginning on June 30, 1994.

(2) The rate of interest on the debts referred to in sub-paragraph (1) above applied from original due date will be three point eight per cent (3.8%) per annum.

7. This Agreement will enter into force on the date of the signature thereof.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly authorized thereto, have signed this Agreement.

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本書二通を作成した。

日本国政府のために

村角 泰

ブラジル連邦共和国政府のために

パウロ・R・アダッジ

二〇八

DONE in duplicate in English at Brasilia on
January 29, 1993.

For the Government
of Japan:

Yasushi Murazumi

For the Government
of the Federative
Republic of Brazil:

Paulo R. Haddad

支払計画

支払計画

PAYMENT SCHEME

千九百九十五年六月三十日	〇・〇一%	十二月三十一日	〇・〇一%	Jun. 30, 1995	0.01%	Dec. 31, 1995	0.01%
千九百九十六年六月三十日	一・九六%	十二月三十一日	二・一四%	Jun. 30, 1996	1.96%	Dec. 31, 1996	2.14%
千九百九十七年六月三十日	二・三二%	十二月三十一日	二・五二%	Jun. 30, 1997	2.32%	Dec. 31, 1997	2.52%
千九百九十八年六月三十日	二・七二%	十二月三十一日	二・九四%	Jun. 30, 1998	2.72%	Dec. 31, 1998	2.94%
千九百九十九年六月三十日	三・一六%	十二月三十一日	三・三九%	Jun. 30, 1999	3.16%	Dec. 31, 1999	3.39%
二千年六月三十日	三・六四%	十二月三十一日	三・八九%	Jun. 30, 2000	3.64%	Dec. 31, 2000	3.89%
二千一年六月三十日	四・一六%	十二月三十一日	四・四四%	Jun. 30, 2001	4.16%	Dec. 31, 2001	4.44%
二千二年六月三十日	四・七三%	十二月三十一日	五・〇三%	Jun. 30, 2002	4.73%	Dec. 31, 2002	5.03%
二千三年六月三十日	五・三五%	十二月三十一日	五・六八%	Jun. 30, 2003	5.35%	Dec. 31, 2003	5.68%
二千四年六月三十日	六・〇三%	十二月三十一日	六・三九%	Jun. 30, 2004	6.03%	Dec. 31, 2004	6.39%
二千五年六月三十日	六・七七%	十二月三十一日	七・一六%	Jun. 30, 2005	6.77%	Dec. 31, 2005	7.16%
二千六年六月三十日	七・五七%	十二月三十一日	七・九九%	Jun. 30, 2006	7.57%	Dec. 31, 2006	7.99%

付表

List				
Particulars of Debt	Original Due Date	Principal	Interest	Total
Debts payable under the Loan Agreement concluded between JICA and the Central Bank on September 28, 1979	Sep. 28, 1990 Mar. 28, 1991 Mar. 28, 1991 Mar. 28, 1992 Sep. 28, 1992 Mar. 28, 1993	\$166,000,000 \$166,000,000 \$166,000,000 \$166,000,000 \$166,000,000 \$166,000,000	\$48,960,635 \$45,610,512 \$44,248,126 \$40,730,602 \$38,164,652 \$35,598,701	\$214,960,635 \$211,610,512 \$210,248,126 \$206,730,602 \$204,164,652 \$201,598,701
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and JICA pursuant to the Previous Agreement II	Jun. 7, 1991 Jul. 1, 1991 Jan. 1, 1992 Jul. 1, 1992	\$101,927,158 \$33,975,719 \$33,975,719 \$33,975,719	\$25,302,509 \$187,657 \$959,139 \$474,356	\$127,229,667 \$34,163,376 \$34,934,858 \$34,450,075
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and JICA pursuant to the Previous Agreement III	Jan. 4, 1992 Jan. 1, 1992 Jul. 1, 1992 Jan. 1, 1993 Jul. 1, 1993 Aug. 1, 1993	\$66,005,494 \$0 \$0 \$0 \$0 \$20,514,294	\$69,447,599 \$25,373,584 \$14,284,935 \$14,441,912 \$14,206,446 \$0	\$135,453,093 \$25,373,584 \$14,284,935 \$14,441,912 \$14,206,446 \$20,514,294
Total Amount		\$1,286,374,103	\$407,991,365	\$1,694,365,468
Amount of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2				\$79,821,231
Amount of the Rescheduled Debts				\$1,614,544,237

purshant to the
Previous Agreement III

Total Amount	¥1,286,374,103	¥407,991,365	¥1,694,365,468
Amount of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2		¥79,821,231	
Amount of the Rescheduled Debts			¥1,614,544,237

(訳文)

日本輸出入銀行及び日本国の関係民間銀行に対するブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

前文

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にパリで開催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論を考慮し、

日本輸出入銀行及び日本国の関係民間銀行に対するブラジルの債務の繰延べのための措置をとることについて協力することを希望して、

次のとおり協定した。

1 債務繰延方式による債務救済措置が、日本輸出入銀行及び日本国の関係民間銀行（以下「銀行」という。）により、日本国の関係法令に従ってとられることになる。

2 (1) 繰り延べられる債務（以下「繰延債務」という。）は、ブラジル連邦共和国の関係法令に従ってブラジル連邦共和国政府によって承継されることとなるブラジル製鉄株式会社、イシデルブラスが銀行に対して負う債務、国立製鉄会社が銀行に対して負う債務及びブラジル共和国政府が銀行に対して負う債務である次の債務から成り、その内訳は、この

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL FOR THE RESCHEDULING OF THE BRAZILIAN DEBTS OWED TO THE EXPORT-IMPORT BANK OF JAPAN TOGETHER WITH PRIVATE BANKS CONCERNED OF JAPAN

The Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil,

Taking into account the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Federative Republic of Brazil and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on February 24, 25 and 26, 1992, and

Desiring to co-operate in taking measures for rescheduling the Brazilian debts owed to the Export-Import Bank of Japan together with private banks concerned of Japan,

Have agreed as follows:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken by the Export-Import Bank of Japan together with private banks concerned of Japan (hereinafter jointly referred to as "the Banks") in accordance with the relevant laws and regulations of Japan.

2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") consist of the following debts which are owed by Siderurgia Brasileira S/A-SIDERBRAS to be succeeded by the Government of the Federative Republic of Brazil in accordance with the relevant laws and regulations of the Federative Republic of Brazil, Companhia Siderurgica Nacional and the Government of the Federative

債務救済
措置

繰延債務
の額

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

協定の付表（以下「付表」という。）に掲げられる。

- (a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（(c)(i)という債務を除く。）
- (b) 千九百八十九年六月二十三日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定（以下「従前の協定Ⅱ」という。）又は千九百九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間の協定（以下「従前の協定Ⅲ」という。）に従って過去に繰り延べられた債務に関し、
- (i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（(c)(ii)及び(ii)という債務を除く。）
- (ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子
- (c) (i) (ii)の規定にかかわらず、国際通貨基金（以下「IMF」という。）の理事会が、千九百九十二年八月末までに実施されることが予定されていたブラジル連邦共和国政府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基づく計画の審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了しなかった場合、又は、次の債務が千九百九十三年一月三十一日までに支払われなかった場合には、この協定の規定

— — —

Republic of Brazil to the Banks, the breakdown of which is shown in the List attached hereto (hereinafter referred to as "the List").

(a) For the debts not previously rescheduled, the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (i) of (c) below;

(b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and

(ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and

(c) Notwithstanding the provisions of (ii) of (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (ii) of (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31, 1992 the review of the program under the stand-by arrangement

は、(b)(ii)にいう債務のうち、千九百九十三年二月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来する元本及び繰延利子には適用しない。

(i) 過去に繰り延べられたことがなく、かつ、付表に掲げられている債務の元本及び契約上の利子であって、千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したものの金額の十パーセント

(ii) 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したものの金額の十パーセント

(iii) 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられた債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したものの金額の五パーセント

(2) (a) (1) (a)及び(b)にいう債務の総額は、七百七十七億三千六百四十五万四千八百四十七円（七七、七三六、四五四、八四七円）になる。

(b) (1) (c)にいう債務の総額（(1) (c) (i)、(iii)及び(iv)にいう債務を除く。）は、三十三億二千二百七十三万九千三百六十三

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992, or the following debts have not been paid to the Banks on or before January 31, 1993:

(i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the debts not previously rescheduled and mentioned in the List, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,

(ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement II having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and

(iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.

(2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be seventy-seven billion seven hundred thirty-six million four hundred fifty-four thousand eight hundred and forty-seven yen (¥77,736,454,847).

(b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above (exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and

円（三、三二二、七三九、三六三円）になる。

(3) (2) (a) 及び (b) にいう債務の各々の総額及び付表は、日本国政府及びブラジル連邦共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

債務の支払
3 ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務の総額を4の規定に従って日本輸出入銀行を通じて銀行に支払う。

債務繰延べの条件
4 (1) 関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べに関する契約（以下「債務繰延契約」という。）がブラジル連邦共和国政府と銀行との間で締結される。

(2) 関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べの条件は、債務繰延契約であって、なにかんづく次の原則を含むものにおいて規定される。

(a) ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務を構成する債務の支払義務を引き受ける。

(b) 繰延債務を構成する債務の各々は、この協定の附属書に掲げる支払計画に従って千九百九十五年六月三十日に始まる二十四回の半年賦払により支払われる。

(iii) of (c) of the said sub-paragraph) will be three billion three hundred twenty-two million seven hundred thirty-nine thousand three hundred and sixty-three yen (¥3,322,739,363).

(3) Modifications may be made to the total amounts referred to respectively in (a) and (b) of sub-paragraph (2) above and to the list by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

3. The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Banks through the Export-Import Bank of Japan the total amount of the Rescheduled Debts in accordance with the provisions of paragraph 4.

4. (1) Agreements will be concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Banks concerning the assumption of obligation of payment of the debts concerned and the rescheduling of such debts (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreements").

(2) The terms and conditions of the assumption of the obligation and the rescheduling of the debts concerned will be stipulated in the Rescheduling Agreements which will contain, *inter alia*, the following principles:

(a) The Government of the Federative Republic of Brazil will assume the obligation of payment of the debts composing the Rescheduled Debts.

(b) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto.

- (c) (i) 2 (1) (a) いう債務に対して付表に掲げる各々の当初の弁済期日から千九百九十年九月三十日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、年八パーセントとする。
- (ii) 2 (1) (a) いう債務に対して千九百九十年十月一日又は付表に掲げる当初の弁済期日のいずれか遅い時点から適用される利子率は、年六・五パーセントとする。
- (iii) 2 (1) (b) (i) いう債務に対して付表に掲げる各々の当初の弁済期日から千九百九十一年十二月三十一日まで（両期日を含む。）に適用される利子率は、年六・五パーセントとする。
- (iv) 2 (1) (b) いう債務に対して千九百九十二年一月一日又は付表に掲げる当初の弁済期日のいずれか遅い時点から適用される利子率は、年六・五パーセントとする。
- 5 支払われる利子については、ブラジル連邦共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。
- 6 (1) 銀行に対して負うブラジルの債務であって、千九百八十五年二月十五日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定に従って繰り延べられた債務に關し、千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子の総額は、次の計画に従って支払われることが確認される。

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

- (c) (i) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied during the period between each original due date mentioned in the List and September 30, 1990, both dates inclusive, will be eight per cent (8.0%) per annum.
- (ii) The rate of interest on the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied from October 1, 1990 or the original due date mentioned in the List, whichever is later, will be six point five percent (6.5%) per annum.
- (iii) The rate of interest on the debts referred to in (i) of (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied during the period between each original due date mentioned in the List and December 31, 1991, both dates inclusive, will be six point one per cent (6.1%) per annum.
- (iv) The rate of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 2 applied from January 1, 1992 or the original due date mentioned in the List, whichever is later, will be six point five per cent (6.5%) per annum.
5. The interest to be paid shall be paid free from all taxes and duties of the Federative Republic of Brazil.
6. (1) It is confirmed that, with respect to the Brazilian debts owed to the Banks and rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on February 15, 1985, the total amount of the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid will be paid in accordance with the following schedule:

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

一一六

(a) 二十パーセントは、千九百九十三年六月三十日までに支払われる。

(b) 八十パーセントは、千九百九十四年六月三十日に始まる六回の均等半年賦払により支払われる。

(2) (a) (1)にいう債務に対して当初の弁済期日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、年八パーセントとする。

(b) (1)にいう債務に対して千九百九十二年一月一日から適用される利子率は、年八パーセントとする。

効力発生 7 この協定は、署名の日に効力を生ずる。

末 文 以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に署名した。

千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本書二通を作成した。

日本国政府のために

村角 泰

ブラジル連邦共和国政府のために

パウロ・R・アダッジ

(a) Twenty per cent (20%) not later than June 30, 1993, and

(b) Eighty per cent (80%) in six (6) equal semi-annual installments beginning on June 30, 1994.

(2) (a) The rate of interest on the debts referred to in sub-paragraph (1) above applied during the period between the original due date and December 31, 1991, both dates inclusive, will be eight per cent (8.0%) per annum.

(b) The rate of interest on the debts referred to in sub-paragraph (1) above applied from January 1, 1992 will be eight per cent (8.0%) per annum.

7. This Agreement will enter into force on the date of the signature thereof.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly authorized thereto, have signed this Agreement.

DONE in duplicate in English at Brasilia on January 29, 1993.

For the Government
of Japan:

For the Government
of the Federative
Republic of Brazil:

Yasushi Murazumi

Paulo R. Haddad

千九百九十五年六月三十日	〇・〇一%	十二月三十一日	〇・〇一%	Jun. 30, 1995	0.01%	Dec. 31, 1995	0.01%
千九百九十六年六月三十日	一・九六%	十二月三十一日	二・一四%	Jun. 30, 1996	1.96%	Dec. 31, 1996	2.14%
千九百九十七年六月三十日	二・三二%	十二月三十一日	二・五二%	Jun. 30, 1997	2.32%	Dec. 31, 1997	2.52%
千九百九十八年六月三十日	二・七二%	十二月三十一日	二・九四%	Jun. 30, 1998	2.72%	Dec. 31, 1998	2.94%
千九百九十九年六月三十日	三・一六%	十二月三十一日	三・三九%	Jun. 30, 1999	3.16%	Dec. 31, 1999	3.39%
二千年六月三十日	三・六四%	十二月三十一日	三・八九%	Jun. 30, 2000	3.64%	Dec. 31, 2000	3.89%
二千一年六月三十日	四・一六%	十二月三十一日	四・四四%	Jun. 30, 2001	4.16%	Dec. 31, 2001	4.44%
二千二年六月三十日	四・七三%	十二月三十一日	五・〇三%	Jun. 30, 2002	4.73%	Dec. 31, 2002	5.03%
二千三年六月三十日	五・三五%	十二月三十一日	五・六八%	Jun. 30, 2003	5.35%	Dec. 31, 2003	5.68%
二千四年六月三十日	六・〇三%	十二月三十一日	六・三九%	Jun. 30, 2004	6.03%	Dec. 31, 2004	6.39%
二千五年六月三十日	六・七七%	十二月三十一日	七・一六%	Jun. 30, 2005	6.77%	Dec. 31, 2005	7.16%
二千六年六月三十日	七・五七%	十二月三十一日	七・九九%	Jun. 30, 2006	7.57%	Dec. 31, 2006	7.99%

PAYMENT SCHEME

付表

Particular of Debt	Original Due Date	Amount		Sub-total
		Principal	Interest	
Debts payable under the Loan Agreement concluded between Companhia Siderurgica Nacional and the Banks on May 26, 1976 (Ten loan to CSN No. 2)	Jun. 7, 1990 Dec. 7, 1990 Jun. 7, 1991 Dec. 7, 1991	3,355,380,000 3,355,380,000 3,355,380,000 3,355,205,281	535,382,978 403,741,730 267,688,004 134,575,904	3,890,762,977 3,759,121,733 3,623,068,000 3,489,781,181
Sub-total		13,421,345,281	1,341,388,616	14,762,733,897
Debts payable under the Assignment and Assumption Agreement concluded between Siderurgica Brasileira and the Banks on October 14, 1987, concerning the Loan Agreement dated May 26, 1976 between Companhia Siderurgica Paulista and the Banks (Assumption for COSIPA No. 2)	Jun. 7, 1990 Dec. 7, 1990 Jun. 7, 1991 Dec. 7, 1991	1,695,919,000 1,695,919,000 1,695,919,000 1,685,979,546	270,207,134 203,669,174 134,905,322 67,623,926	1,966,126,134 1,899,588,174 1,830,824,322 1,753,603,495
Sub-total		6,773,736,546	676,405,576	7,450,142,122
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil and the Export-Import Bank of Japan on March 7, 1991 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 1 ('85-'86))	Apr. 6, 1991 Jun. 1, 1991 Jun. 1, 1992 Jul. 1, 1992	6,415,326,000 2,158,444,000 2,158,444,000 2,158,441,853	1,515,026,757 93,007,285 132,747,134 65,652,112	7,990,352,757 2,251,509,285 2,291,189,128 2,224,093,945
Sub-total		12,950,651,833	1,806,493,288	14,757,145,121
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil and the Banks on March 7, 1991 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 2 ('85-'86))	Apr. 6, 1991 Jun. 1, 1991 Jun. 1, 1992 Jul. 1, 1992	8,728,863,000 2,909,621,000 2,909,621,000 2,909,617,982	2,035,272,927 125,456,436 178,945,584 88,500,215	10,764,135,927 3,035,077,436 3,088,566,584 2,998,118,197
Sub-total		17,457,722,982	2,428,175,162	19,885,898,144

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

11110

債務の内訳	当初の返済期日	額		
		元	本	利
千九百九十年三月 日付のブラジル連邦共和国 と銀行の間で締結 された債務繰延べ協定 に基づいて支払われるべき 債務 (ブラジルの債務 繰延べ協定等) (八十 七(九十一) (パリイ ラフ第三区)	千九百九十年 三月 六日 千九百九十年 四月 一日 千九百九十年 四月 一日 千九百九十年 八月 一日	(※) 三六六、五四八圓 〇圓 〇圓 五〇八、七六六、〇〇〇圓	〇圓 〇圓 〇圓 〇圓	(※) 三六六、二四九圓 一、四八八、〇一五圓 三、三三九、四八六圓 三、三三九、四八六圓
千九百九十年三月 日付のブラジル連邦共和国 と銀行の間で締結 された債務繰延べ協定 に基づいて支払われるべき 債務 (ブラジルの債務 繰延べ協定等) (八十 七(九十一) (パリイ ラフ第三区)	千九百九十年 三月 六日 千九百九十年 四月 一日 千九百九十年 四月 一日 千九百九十年 八月 一日	(※) 二、二八六、三五四圓 〇圓 〇圓 四〇、二二五、〇〇〇圓	〇圓 〇圓 〇圓 〇圓	(※) 二、二八六、三五四圓 一、四八八、〇一五圓 一、四八八、〇一五圓 四〇、二二五、〇〇〇圓
小 計		六、三九八、六九四、二四四圓	一、九一七、三五六、六八二圓	三、三三九、四八六圓
2 (C)(3) 印及び印の付いた債務の額		六、三九八、六九四、二四四圓	一、九一七、三五六、六八二圓	三、三三九、四八六圓
繰延べ債務の額		六、三九八、六九四、二四四圓	一、九一七、三五六、六八二圓	三、三三九、四八六圓

※ 繰延べられた金額の五パーセントは、2 (C)(3) 印及び印の付いた債務に含まれるものとみなされる。

Particular of Debt	Original Due Date	Amount		Total
		Principal	Interest	
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil and the Banks on February 5, 1992 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 3 ('87-'90)) (Paris Club Phase III)	Mar. 6, 1992 Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993 Aug. 1, 1993	366,294,894(*) 0 0 0 508,776,000	2,428,015,109 2,337,342,865 335,499,461 0 0	366,294,894(*) 2,428,015,109 2,337,342,865 335,499,461 508,776,000
Sub-total		875,070,894	3,100,857,435	3,975,928,329
Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil and the Banks on February 5, 1992 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 4 ('87-'90)) (Paris Club Phase III)	Mar. 6, 1992 Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993 Aug. 1, 1993	2,286,357(*) 0 0 0 70,129,000	207,708,418 24,883,854 24,747,877 0 0	2,286,357(*) 207,708,418 24,883,854 24,747,877 70,129,000
Sub-total		72,415,357	257,340,149	329,755,506
Total Amount		63,938,694,247	19,278,356,681	83,217,050,928
Amount of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2				5,480,596,081
Amount of the Rescheduled Debts				77,736,454,847

(*) Five per cent (5%) of the amounts shall be deemed to be included in the debts referred to in (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2.

(訳文)

日本国政府が保険を引き受けたブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にパリで開催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論を考慮し、

日本国政府が保険を引き受けたブラジルの債務の繰延べのための措置をとることについて協力することを希望して、

次のとおり協定した。

1 (1) この協定は、日本国政府が保険を引き受けた次の商業上の債務であって、一方においてブラジル連邦共和国政府、ペトロレオ・ブラジレイロ株式会社若しくはヴァーレ・ド・リオ・ドセ会社（前記の二社が負っている債務であって、千九百九十一年三月三十一日以前に弁済期限の到来したものに限り。）又はブラジル連邦共和国のその他の団体（当該団体が千九百九十年十二月三十一日までにブラジル中央銀行に債務支払に相当する金額を現地通貨で預託した債務に限る。）と他方において日本国の居住者である関係債権者との間で契約されたもの、又はブラジル連邦共和国が

AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT
OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF
THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL
FOR THE RESCHEDULING OF THE BRAZILIAN
DEBTS INSURED BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

The Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil,

Taking into account the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Federative Republic of Brazil and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on February 24, 25 and 26, 1992, and

Desiring to co-operate in taking measures for rescheduling the Brazilian debts insured by the Government of Japan,

Have agreed as follows:

1. (1) This Agreement will apply to the total amount of the following principal of and contractual interest on the commercial debts insured by the Government of Japan, which were contracted between the Government of the Federative Republic of Brazil, Petroleo Brasileiro S.A. or Companhia Vale do Rio Doce (as far as the debts owed by the above-mentioned two companies have fallen due on or before March 31, 1991), or other entities of the Federative Republic of Brazil (as far as such entities have deposited the corresponding payments in local currency in the Central Bank of Brazil on or before December 31, 1990), on the one hand and the creditors concerned resident in Japan on the other, or which were covered by the guarantee of

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

保証したものの元本及び契約上の利子の総額に適用する。この協定は、千九百八十九年六月二十三日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定（以下「従前の協定Ⅱ」という。）又は千九百九十一年四月二十六日に署名された両政府の間の協定（以下「従前の協定Ⅲ」という。）に従って過去に繰り延べられたその他の商業上の債務に係る次の元本及び繰延利子についても、また、適用する。（この協定を適用する商業上の債務を以下「繰延商業債務」と総称する。）

前記のブラジル連邦共和国政府、ペトロレオ・ブラジレイロ株式会社、ヴァーレ・ド・リオ・ドセ会社及びブラジル連邦共和国のその他の団体は、以下「債務者」と総称する。前記の日本国の居住者である関係債権者は、以下「債権者」という。

(a) 千九百八十三年三月三十一日以前に契約され、弁済期間が一年を超える商業上の債務に関し、

(i) 過去に繰り延べられなかった元本及び契約上の利子であって、千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払のもの (c) (i) にいう債務を除く。

(ii) 過去に繰り延べられなかった元本及び契約上の利子であって、千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したか又は到来するもの

(b) 従前の協定Ⅱ又は従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延

一一一一

the Federative Republic of Brazil. This Agreement will also apply to the following principal of and rescheduling interest on other commercial debts, which were previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III") (hereinafter jointly referred to as "the Rescheduled Commercial Debts").

The Government of the Federative Republic of Brazil, Petroleo Brasileiro S.A., Companhia Vale do Rio Doce and other entities of the Federative Republic of Brazil mentioned above are hereinafter jointly referred to as "the Debtors". The creditors concerned resident in Japan mentioned above are hereinafter referred to as "the Creditors".

(a) For the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before March 31, 1983,

(i) the principal and contractual interest not previously rescheduled, having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (i) of (c) below, and

(ii) the principal and contractual interest not previously rescheduled falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive;

(b) For the commercial debts previously rescheduled pursuant to the Previous

べられた商業上の債務に関し、

(i) 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子 (c) (iii) 及び (iv) にいう債務を除く。)

(ii) 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間 (両期日を含む) に弁済期限の到来したか又は到来する元本及び繰延利子

(c) (a) 及び (b) の規定にかかわらず、国際通貨基金 (以下「IMF」という) の理事会が、千九百九十二年八月末までに実施されることが予定されていたブラジル連邦共和国政府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基づく計画の審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了しなかった場合、又は、次の債務が千九百九十三年一月三十一日までに支払われなかった場合には、この協定の規定は、(a) 及び (b) にいう債務のうち、千九百九十三年二月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間 (両期日を含む) に弁済期限の到来する元本、契約上の利子及び繰延利子には適用しない。

(i) 千九百八十三年三月三十一日より前に債務者と債権者との間で契約され、日本国政府が保険を引き受け、かつ、過去に繰り延べられなかった弁済期間が一年を超える商業上の債務の元本及び契約上の利子であつて、千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間 (両期日を含む) に弁済期限の到来

Agreement II or pursuant to the Previous Agreement III,

(i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and

(ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and

(c) Notwithstanding the provisions of (a) and (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal, contractual interest and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (a) and (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31, 1992 the review of the program under the stand-by arrangement between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992, or the following debts have not been paid to the Creditors on or before January 31, 1993:

(i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before March 31, 1983 between the Debtors and the Creditors, insured by the Government of Japan and not previously rescheduled, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,

したものの金額の十パーセント

(iii) 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた商業上の債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したものの金額の十パーセント

(iv) 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられた商業上の債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来したものの金額の五パーセント

(2) 繰延商業債務の総額は、次のとおり見積もられる。

(a) (1) (a) 及び (b) にいう債務の総額 (1) (c) にいう繰延利子の金額を除く。は、二千六億三千五百十四万七千七百五十円（二〇〇、六三五、一四七、七五五円）である。

(b) (1) (c) にいう債務の総額 (1) (c) (i)、(iv) 及び (v) にいう債務及び (1) (c) にいう繰延利子の金額を除く。は、百十一億二千四百二十四万三千九百六十五円（一一、一二四、二四三、九六五円）である。

(3) (a) (1) (c) (i) にいう債務の総額は、四十六億五千六百三十万

(ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the commercial debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement II, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and

(iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the commercial debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.

(2) The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated as follows:

(a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above, exclusive of the amount of rescheduling interest referred to in (c) of the said sub-paragraph, is two hundred billion six hundred thirty-five million one hundred forty-seven thousand seven hundred and fifty-five yen (¥200,635,147,755).

(b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above, exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of the said sub-paragraph and the amount of rescheduling interest referred to in (c) of the said sub-paragraph, is eleven billion one hundred twenty-four million two hundred forty-three thousand nine hundred and sixty-five yen (¥11,124,243,965).

(3) (a) The total amount of the debts referred to in (i) of (c) of sub-paragraph

八千四百八十八円（四、六五六、三〇八、四八八円）になる。

(b) (1)(c)にいう債務の総額は、七十六億千七百十九万二千八百三十円（七、六一七、一九二、八三〇円）になる。

(c) (1)(c)にいう債務の総額は、十一億九千三百二十一万四百五十五円（一、一九三、二一〇、四五五円）になる。

(4) (2)(a)及び(b)並びに(3)(a)、(b)及び(c)にいう債務の各々の総額は、日本国政府及びブラジル連邦共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

2 (1) ブラジル連邦共和国政府は、繰延商業債務を決済するため(4)に定める支払計画（以下「支払計画」という。）に従って行われる支払の額及び支払日を日本国政府に通告する。

(2) ブラジル連邦共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に従いブラジル中央銀行を通じ日本円により債権者に支払う。

(3) 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行われる支払により決済されることを容易にするため、日本

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

(1) above will be four billion six hundred fifty-six million three hundred eight thousand four hundred and eighty-eight yen (¥4,656,308,488).

(b) The total amount of the debts referred to in (ii) of (c) of sub-paragraph (1) above will be seven billion six hundred seventeen million one hundred ninety-two thousand eight hundred and thirty yen (¥7,617,192,830).

(c) The total amount of the debts referred to in (iii) of (c) of sub-paragraph (1) above will be one billion one hundred ninety-three million two hundred ten thousand four hundred and fifty-five yen (¥1,193,210,455).

(4) Modifications may be made to the total amounts referred to respectively in (a) and (b) of sub-paragraph (2) and (a), (b) and (c) of sub-paragraph (3) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

2. (1) The Government of the Federative Republic of Brazil will notify the Government of Japan of the amount and dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

(2) The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Creditors the total amount of the Rescheduled Commercial Debts in Japanese yen through the Central Bank of Brazil in accordance with the Payment Scheme.

(3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

一一一六

国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置をとる。

(4) 繰延商業債務を構成する債務の各々は、この協定の附属書に掲げる支払計画に従って千九百九十五年六月三十日に始まる二十四回の半年賦払により支払われる。

3 (1) ブラジル連邦共和国政府は、繰延商業債務を構成する債務の各々について、当該債務が決済されていない限り、(2)に定めるところにより算定される利子を次の計画に従って債権者に支払う。

利子の支払等

(a) 各々の当初の弁済期日からこの協定の署名の日の前日までの間（両期日を含む。）に生じた利子の総額の支払は、この協定の署名の日の後六十日目に行われる。

(b) この協定の署名の日の後に生ずる利子の最初の支払は、この協定の署名の日の後六十日目に行われ、最初の支払の後に引き続き行われる支払は、毎年六月三十日及び十二月三十一日に行われる。

(2) (a) (i) 繰延商業債務に対して各々の当初の弁済期日からこの協定の署名の日の前日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、1 (1) (a) という債務については、適用可能な日本円長期最優遇貸出金利（年利）に年〇・三パーセントを加えたものとし、また、1 (1) (b) にい

relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.

(4) Each of the debts composing the Rescheduled Commercial Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto.

3. (1) The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Creditors the interest to be calculated as described in sub-paragraph (2) below on each of the debts composing the Rescheduled Commercial Debts to the extent that they have not been settled, in accordance with the following schedule.

(a) The payment of the total amount of the interest having accrued between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement.

(b) The first payment of the interest accruing on or after the date of the signature of this Agreement will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement and the consecutive payments after the first payment will be made on June 30 and December 31 each year.

(2) (a) (i) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied during the period between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be, for the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, nought point three per

う債務については、従前の協定Ⅱの3(3)(e)又は従前の協定Ⅲの3(3)(d)にそれぞれいう遅延利子の率と同等の率とする。

(iii) 繰延商業債務に対してこの協定の署名の日又は当初の弁済期日のいずれか遅い時点から適用される利子率は、適用可能な日本円長期最優遇貸出金利（年利）に年〇・三パーセントを加えたものとする。

(b) (i) 日本円長期最優遇貸出金利（以下「最優遇金利」という。）とは、この協定の中で用いるときはいつでも、日本国の銀行により毎年六月三十日及び十二月三十一日（以下「基準日」と総称する。）に最優遇金利として適用されるものを意味する。

(iii) 各最優遇金利は、関係債務が決済されていない限り、かつ、当該最優遇金利の基準日に始まり次の基準日の前日に終わる期間（以下「金利特定期間」という。）においてのみ適用可能である。

(c) (i) 各々の当初の弁済期日からこの協定の署名の日の前日までの間（両期日を含む。）に生じた1(1)(b)という債務の利子の額は、従前の協定Ⅱ又は従前の協定Ⅲにそれぞれ規定されている遅延利子の算定方法と同等な算

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

cent (0.3%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (per annum), and, for the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate equal to the rate of late interest referred to respectively in (e) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement II or in (d) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement III.

(ii) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied from the date of the signature of this Agreement or the original due date, whichever is the latter, will be nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (per annum).

(b) (i) The Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate") means, whenever used in this Agreement, the rate applied as such by banks of Japan on June 30 and December 31 each year (hereinafter jointly referred to as "the base dates").

(ii) Each prime rate is applicable only during the period beginning on the base date for that prime rate and ending on the previous day of the next base date (hereinafter referred to as "the rate fixation period") insofar as the debt concerned remains unsettled.

(c) (i) The amount of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 having accrued between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be

定方法で算出される。

(ii) 金利特定期間の一について支払われる利子の額 (i) いう利子の額を除く。は、(1) (a) いう利子及び (1) (b) いう利子についてはそれぞれ未決済の関係債務の額に当該金利特定期間において当該債務が支払われないままに経過した日数及び一日当たりの適用可能な利子率を乗じて算出される。一日当たりの適用可能な利子率は、(a) 及び (b) の規定に従って適用される利子率 (年利) を三百六十五で除して算出される。

(d) 関係債務が一の金利特定期間を超えて未決済である場合には、支払われる利子の額は、関係する金利特定期間の各々について算定された利子の額を合計したものとなる。

(e) ブラジル連邦共和国政府は、支払計画 (1) に掲げる利子の支払計画を含む。上の支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、(2) (a) に掲げる利子率に年一パーセントを加えた利子率によって支払う。

4 支払われる利子については、ブラジル連邦共和国のすべて

calculated with the method of calculation equal to the method of calculation of the late interest stipulated respectively in the Previous Agreements II or III.

(11) The amount of interest (exclusive of the amount of interest referred to in (i) above) to be paid with respect to a particular rate fixation period will be calculated, respectively for the interest referred to in (a) of sub-paragraph (1) above and for the interest referred to in (b) of the said sub-paragraph, by multiplying the amount of the unsettled debt concerned by the product of the number of the days the debt has not been settled in the said rate fixation period and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest (per annum) applied in accordance with the provisions of (a) and (b) above by three hundred and sixty-five (365).

(d) In case where the debt concerned has remained unsettled beyond one rate fixation period, the amount of interest to be paid will be the total of the amount of the interest calculated with respect to each of the rate fixation periods concerned.

(e) In case where any payment under the Payment Scheme, including the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (1) above, is retarded, the Government of the Federative Republic of Brazil will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest mentioned in (a) of sub-paragraph (2) above.

4. The interest to be paid shall be paid free

の租税及び課徴金が免除される。

5 (1) 千九百八十五年二月十五日に署名された日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間の協定に従って繰り延べられた商業上の債務に関し、千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（以下「支払猶予商業債務」という。）の総額は、次の計画に従って支払われることが確認される。

(a) 二十パーセントは、千九百九十三年六月三十日までに支払われる。

(b) 八十パーセントは、千九百九十四年六月三十日に始まる六回の均等半年賦払により支払われる。

(2) ブラジル連邦共和国政府は、支払猶予商業債務について、当該債務が決済されていない限り、(3)に定めるところにより算定される利子を次の計画に従って債権者に支払う。

(a) 各々の当初の弁済期日からこの協定の署名の日の前日までの間（両期日を含む。）に生じた利子の総額の支払は、この協定の署名の日の後六十日目に行われる。

(b) この協定の署名の日の後に生ずる利子の最初の支払は、この協定の署名の日の後六十日目に行われ、最初の支払の後に引き続き行われる支払は、毎年六月三十日及び十二月三十一日に行われる。

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

from all taxes and duties of the Federative Republic of Brazil.

5. (1) It is confirmed that, with respect to the commercial debts rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on February 15, 1985, the total amount of the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid (hereinafter referred to as "the Deferred Commercial Debts") will be paid in accordance with the following schedule:

(a) Twenty per cent (20%) not later than June 30, 1993, and

(b) Eighty per cent (80%) in six (6) equal semi-annual instalments beginning on June 30, 1994.

(2) The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Creditors the interest to be calculated as described in sub-paragraph (3) below on the Deferred Commercial Debts to the extent that they have not been settled in accordance with the following schedule.

(a) The payment of the total amount of the interest having accrued between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement.

(b) The first payment of the interest accruing on or after the date of the signature of this Agreement will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement and the consecutive payments after the first payment will be made on June 30 and December 31 each

year.

(3) (a) (i) 支払猶予商業債務に対して各々の当初の弁済期日から千九百九十一年十二月三十一日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、日本円によって契約された債務については、適用可能な最優遇金利（年利）に年一・三パーセントを加えたものとし、また、合衆国ドルによって契約された債務については、年八パーセントとする。

(ii) 支払猶予商業債務に対して千九百九十二年一月一日から適用される利子率は、日本円によって契約された債務については、適用可能な最優遇金利（年利）に年一・三パーセントを加えたものとし、合衆国ドルによって契約された債務については、年七パーセントとする。

(b) (i) 合衆国ドルによって契約された債務に関しては、支払われる利子の額は、未決済の関係債務の額に当該債務が決済されないままに経過した日数及び一日当たりの適用可能な利子率を乗じて算出される。一日当たりの適用可能な利子率は、(a)にいう利子率を三百六十五で除して算出される。

(ii) 日本円によって契約された債務に関しては、支払われる利子の額は、3 (2) (c) (ii)にいう算定方法と同等な算定方法で算出される。

(3)

(a) (i) The rate of interest on the Deferred Commercial Debts applied during the period between each original due date and December 31, 1991, both dates inclusive, will be one point three per cent (1.3%) per annum above the applicable prime rate (per annum) for the debts contracted in Japanese yen and eight per cent (8%) per annum for the debts contracted in United States dollars.

(ii) The rate of interest on the Deferred Commercial Debts applied from January 1, 1992 will be nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable prime rate (per annum) for the debts contracted in Japanese yen and seven per cent (7%) per annum for the debts contracted in United States dollars.

(b) (i) With regard to the debts contracted in United States dollars, the amount of interest to be paid will be calculated by multiplying the amount of the unsettled debt concerned by the product of the number of the days the debt has not been settled and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in (a) above by three hundred and sixty-five (365).

(ii) With regard to the debts contracted in Japanese yen, the amount of interest to be paid will be calculated with the method of calculation equal to the method of calculation referred to in (i) of (c) of sub-paragraph (2) of paragraph 3 above.

(4) ブラジル連邦共和国政府は、(1)及び(2)にいう支払計画上の支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、(3)(a)(iii)に掲げる利子率に年一パーセントを加えた利子率によって支払う。

6 (1) 1 (1)(c)(i)、(ii)及び(iii)にいう債務に対する遅延利子に關し、各々の当初の弁済期日以後に生じたか又は生ずる遅延利子は、1 (1)(c)(i)、(ii)及び(iii)にいう債務の支払日に支払われる。1 (1)(c)(i)、(ii)及び(iii)にいう債務が千九百九十三年一月三十一日を過ぎても未決済である場合には、当該債務に対する遅延利子は、千九百九十三年一月三十一日に支払われる。

(2) 各々の当初の弁済期日から適用される前記の遅延利子の率は、次のとおりとなる。

(a) 1 (1)(c)(i)にいう債務については、1 (1)(a)にいう債務に關する3 (2)(a)(i)に定める利子率と同等な率とする。

(b) 1 (1)(c)(ii)及び(iii)にいう債務については、各々従前の協定IIの3 (3)(e)又は従前の協定IIIの3 (3)(d)にいう遅延利子の率とする。

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

(4) In case where any payment under the payment schedule referred to in (1) and (2) above is retarded, the Government of the Federative Republic of Brazil will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest mentioned in (ii) of (a) of sub-paragraph (3) above.

6. (1) It is confirmed that, with respect to the late interest on the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the late interest accruing or having accrued on or after each original due date be paid on the date of the payments of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1. In case the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 remain unsettled after January 31, 1993, the late interest thereon will be paid also on January 31, 1993.

(2) The rate of late interest mentioned above applied from each original due date will be as follows:

(a) For the debts referred to in (i) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate equal to the rate of interest stipulated in (1) of (a) of sub-paragraph (2) of paragraph 3 above with respect to the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1.

(b) For the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate of late interest referred to respectively in (e) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement II or in (d) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement III.

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

— — — — —

(3) (2)の規定にもかかわらず、(1)に掲げる計画上の支払が遅延した場合には、遅延利子の率は、(2)(a)及び(b)にいう遅延利子の率に年一パーセントを加えたものとし、当該支払が遅延している期間にそれぞれ適用されるものとする。

銀行手数料
7 関係商業債務の決済に伴って生ずるいかなる銀行手数料も、ブラジル連邦共和国において請求されることはない。

原契約に従った債務の決済
8 債務者と債権者との間の原契約の条件のうち、この協定において特に規定していないものは、関係契約の当事者間で別段の合意がある場合を除くほか、引き続き適用されることが確認される。

債務繰延べの第三国より不利でない条件
9 ブラジル連邦共和国政府は、いずれかの第三国の居住者である債権者に対し債務救済措置について2(4)又は5(1)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者である債権者に与えられる条件より不利でない条件を、債権者に直ちに与える。

効力発生
10 この協定は、署名の日に効力を生ずる。

末文
以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に署名した。

(3) Notwithstanding the provisions of (2) above, the rate of late interest in case the payment under the schedule set out in (1) above is retarded will be one per cent (1%) per annum above the rate of late interest referred to in (a) and (b) of (2) above, applied respectively during the period the payment has been retarded.

7. No bank charges incidental to the settlement of the commercial debts concerned will be charged in the Federative Republic of Brazil.

8. It is confirmed that the terms and conditions of the original contracts between the Debtors and Creditors not specifically referred to in this Agreement will remain applicable, unless otherwise agreed upon by the parties to the original contracts concerned.

9. If the Government of the Federative Republic of Brazil accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in subparagraph (4) of paragraph 2 or subparagraph (1) of paragraph 5 with regard to debt relief measures, the Government of the Federative Republic of Brazil will forthwith accord to the creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

10. This Agreement will enter into force on the date of the signature thereof.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly authorized thereto, have signed this Agreement.

千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本書二通を作成した。

日本国政府のために

村角 泰

ブラジル連邦共和国政府のために

パウロ・R・アダッジ

DONE in duplicate in English at Brasilia on
January 29, 1993.

For the Government
of Japan:

Yasushi Murazumi

For the Government of
the Federative Republic
of Brazil:

Paulo R. Haddad

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

一三三

附属書

附属書

Annex

支払計画

支払計画

PAYMENT SCHEME

千九百九十五年六月三十日	〇・〇一%	十二月三十一日	〇・〇一%	Jun. 30, 1995	0.01%	Dec. 31, 1995	0.01%
千九百九十六年六月三十日	一・九六%	十二月三十一日	二・一四%	Jun. 30, 1996	1.96%	Dec. 31, 1996	2.14%
千九百九十七年六月三十日	二・三二%	十二月三十一日	二・五二%	Jun. 30, 1997	2.32%	Dec. 31, 1997	2.52%
千九百九十八年六月三十日	二・七二%	十二月三十一日	二・九四%	Jun. 30, 1998	2.72%	Dec. 31, 1998	2.94%
千九百九十九年六月三十日	三・一六%	十二月三十一日	三・三九%	Jun. 30, 1999	3.16%	Dec. 31, 1999	3.39%
二千年六月三十日	三・六四%	十二月三十一日	三・八九%	Jun. 30, 2000	3.64%	Dec. 31, 2000	3.89%
二千年六月三十日	四・一六%	十二月三十一日	四・四四%	Jun. 30, 2001	4.16%	Dec. 31, 2001	4.44%
二千年六月三十日	四・七三%	十二月三十一日	五・〇三%	Jun. 30, 2002	4.73%	Dec. 31, 2002	5.03%
二千年六月三十日	五・三五%	十二月三十一日	五・六八%	Jun. 30, 2003	5.35%	Dec. 31, 2003	5.68%
二千年六月三十日	六・〇三%	十二月三十一日	六・三九%	Jun. 30, 2004	6.03%	Dec. 31, 2004	6.39%
二千年六月三十日	六・七七%	十二月三十一日	七・一六%	Jun. 30, 2005	6.77%	Dec. 31, 2005	7.16%
二千年六月三十日	七・五七%	十二月三十一日	七・九九%	Jun. 30, 2006	7.57%	Dec. 31, 2006	7.99%

(参考)

これらの協定は、我が国に対するブラジルの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その返済を繰り延べることに付いて協力すること等を定めたものである。